

ペアマルチレイボーク®

日射
遮蔽型

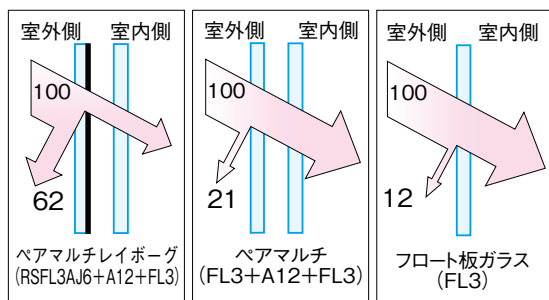
ペアマルチレイボークは、室外側ガラスをLow-E膜でコーティングした日射遮蔽型のLow-E複層ガラスです。日射エネルギーを大きく反射するうえに、ガラス自体が吸収したほとんどの熱を室外へ放出し、夏の冷房効果を高めます。さらに冬は高断熱性能を発揮。室外の冷たさを室内に伝えにくく、室内の暖かさを室外に逃しにくくするので暖房効率の向上にも役立ちます。

特長

1 遮熱性

ペアマルチレイボークは、窓ガラスを通して入ってくる日射熱量を約60%カットします。その性能はフロート板ガラスの約5倍、一般複層ガラスペアマルチの約3倍。そのため夏の冷房負荷を軽減し、省エネに大きな効果を発揮します。

日射熱除去率の比較



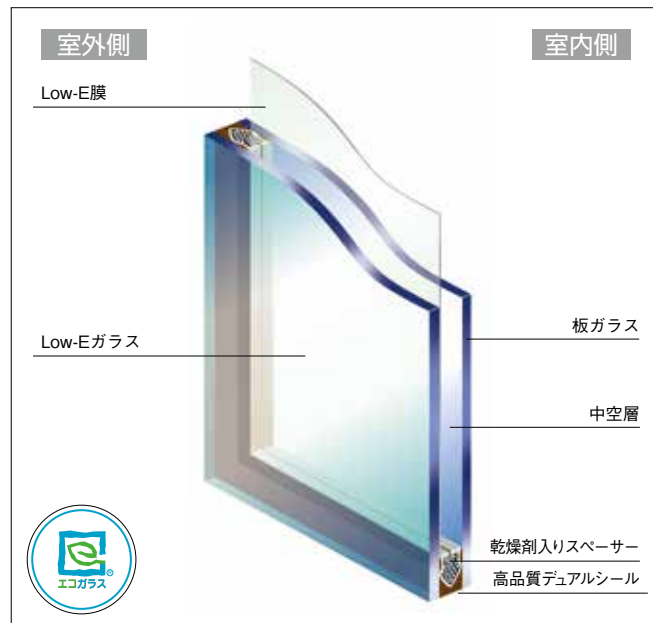
2 高断熱性

Low-E膜と中空層の働きで高断熱性能が発揮されます。そのため室内の熱が逃げにくく、室外の冷気も室内に伝えにくい。そのため、同じ暖房温度でも暖房効果に差ができ、お部屋の暖かさが違います。

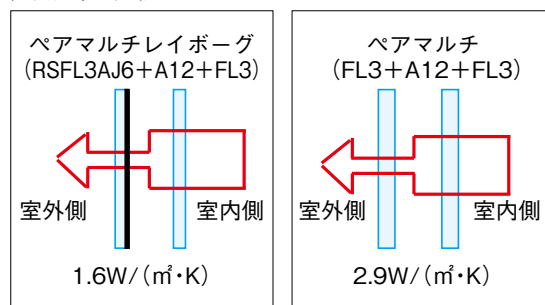
3 結露軽減

室内と室外に大きな温度差ができることで、ガラス面に結露が発生することがあります。ペアマルチレイボークは、Low-E膜と中空層による優れた断熱性能によって室内側のガラスの表面温度が下がりにくいため、一般複層ガラスペアマルチと比較しても、さらに結露軽減効果に優れています。

ペアマルチレイボーク構造図



熱貫流率の比較

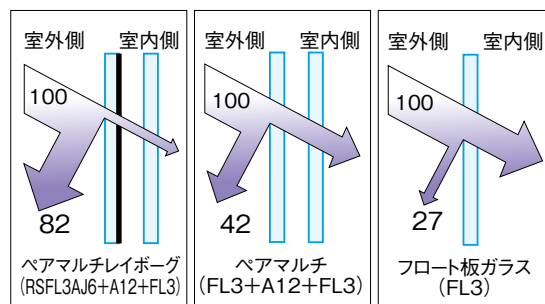


4 紫外線カット

太陽の光に含まれる紫外線は、家具・カーテン・壁の色褪せの原因になります。

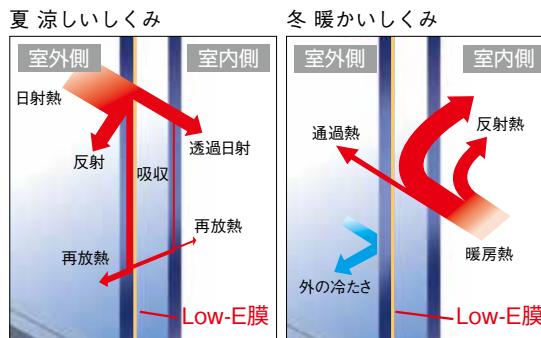
ペアマルチレイボークは、Low-E膜の効果で、その紫外線の約82%をカットします。

紫外線カット率の比較

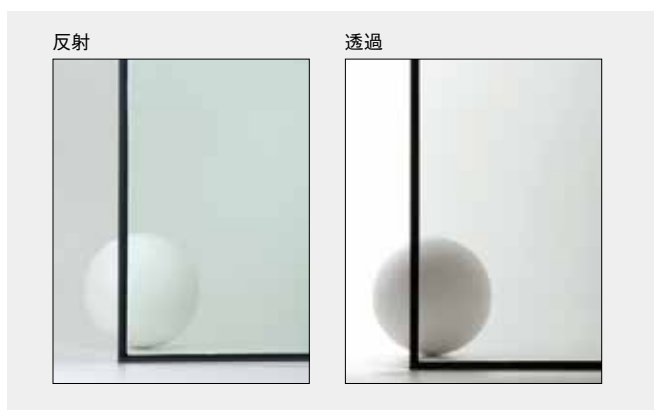


5 快適な室内環境

夏は、日射熱の侵入をおさえるので、冷房効率を向上させ、室内を涼しく快適な環境をつくります。また冬は、暖房をしていても暖かいからだの表面から窓ガラス付近の冷気に熱を奪われ寒く感じる「冷輻射」や、足元が冷え冷えする「コールドドラフト現象」をやわらげます。



カラーサンプル



※この色調見本は印刷のため実際の色と多少異なります。
ご採用の際にはサンプルによるご確認をおすすめします。
撮影条件はP.203をご参照ください。

ペアマルチレイボーク グリーンS



上品なライトグリーンの反射色を持った色合いが特長です。
高級感に溢れた、都会的でシャープな印象を住まいにあたえます。

●性能表

データ算出のための諸条件はP.180をご参照ください。

品 種	色・パターン	品種略号 構成品種		呼び厚さ (ミリ)	光 学 的 性 能							熱 的 性 能		結露の 発生する 外気温度 (°C)※1	
					可 視 光			日 射			紫外線 透過率 (%)	熱貫流率 W/(m ² ·K)	日射熱取得率 η		
					透過率 (%)	反射率(%)		透過率 (%)	反射率(%)	吸収率 (%)					
ペアマルチ レイボーク	グリーンS	RSFL3AJ6	A 6	FL3	12	70.6	12.3	13.2	34.5	39.7	25.8	17.1	2.5	0.39	-7
		RSFL3AJ6	A12	FL3	18										

※本表の数値は、光学および熱的性能を示す一般的数値であり、各製品の性能を保証するものではありません。

※1 結露の発生する外気温度の算出条件:室内温度20°C、室内相対湿度60%、室内自然対流、戸外風速3.5m/sの場合

●品種表

品 種	色・パターン	構成品種	最大寸法(mm)	最小寸法(mm)
ペアマルチレイボーク	グリーンS	Low-E3 + A + FL3	2,418×1,758	350×200
		Low-E4 + A + FL4		
		Low-E5 + A + FL5	2,408×1,748	

【表中の記号】 Low-E:Low-Eガラス FL:フロート板ガラス A:中空層

※サッシの溝幅によっては呼び厚さの制限を受けるため、中空層の厚さを調整することができます。

※最大寸法の範囲であっても中空層(A)の厚さによって面積制限があります。詳しくはP.167「設計・施工・使用上に関するご注意」をご参照ください。

※ご使用にあたっては、耐風圧強度、熱割れなどをご検討のうえ、ガラス品種・呼び厚さ・面積を選定ください。

※上記以外の仕様についてはお問い合わせください。